

よらいや やらいや 公民館



師走とは誰が走るの？

今年も残すところ一月余り、皆様にとってどんな一年だったでしょうか。
 先ずは何と言っても、新天皇陛下がご即位され、新たな元号に変わる特別な年でした。
 10月22日には即位礼正殿の儀が行われました。個人的に印象に残った上半期の出来事としては、1月 大坂なおみ選手が全豪テニス初制覇、2月 はやぶさ2、「りゅうぐう」着陸成功、3月 イチロー選手引退 日米通算4367安打、4月 新元号「令和」制定、5月 川崎 小学生19人刺される、6月 サニブラウン選手 日本新9秒97、7月 京都アニメーション放火殺人事件、8月 日本全勝V ラグビーPNC、9月 台風15号首都圏直撃、10月 消費税10%スタート等です。最近は矢継ぎ早に様々なことが起こり物事に鈍感になりがちですが、高齢者の車が暴走したり、子どもが事故や事件に巻き込まれたり、超大型の台風による甚大な災害が起こったりしたことが印象に残った一年でした。
 もうすぐ12月、師走です。師走とは誰が走るのか調べたところ、「僧侶が仏事のために走り回る」「御師（神社で世話をする人）が一年で一番忙しい時期」「普段落ち着いている教師も慌しく走り回る」とありました。神社仏閣では「すす払い」、家庭では大掃除、職場では「仕事収め」など、一年を締めくくる大切な時期です。

青谷地区コミュニケーション講演会（概要）

「人権」小地域懇談会の青谷地区コミュニケーション講演会が、10月30日（水）午後7時より青谷地区公民館において開催されました。各町内会の人権教育協力員さんのご協力もあり、約40名の参加者がありました。講師は、青谷子ども学園園長として長年勤務され、今年3月末をもってご勇退された芳尾範子さんに「子どもの人権～子どもを未来へ～」というテーマでご講演をしていただきました。
 児童擁護施設「青谷こども学園」において、職員の先頭に立ち、園長として多くの子どもや保護者と出会い、子どもを支える社会的養護に携わってこられた経験や「子どもの人権」に関する卓越した識見をもとに心に響くお話を伺いました。
 先ず、子どもの権利条約では、その発祥の地であるポーランドを訪問され、ユダヤ人孤児のための孤児院「ドム・シエトロ」の院長として、1989年に国連で採択された「子どもの権利条約」に大きな影響を与えたヤヌシュ・コルチャックの足跡をもとに「子どもの権利条約4つの視点」を教えてくださいました。それは、「生きる権利」「守られる権利」「育つ権利」「参加する権利」です。紙面の関係上、その詳細は省略しますが、今、大きな社会問題となっている子どもへの人権侵害に関わり、我々大人が守り育てる権利です。
 後半は、青谷こども学園で生活している子どもたちの様子についてお話を伺いました。さまざまな生育歴を持つ子どもたちが、園長先生をはじめ職員の方々の専門的な支援を受け、社会的な自立をめざしている姿を紹介していただきました。青谷こども学園の職員の皆様の日々のご労苦に頭の下がる思いでした。

社会的養護とは、「社会全体で子どもを育てる」ことです。他人まかせではなく、一人の社会人、地域住民として果たす役割があります。これからも引き続き、子どもの人権を守る取り組みを進めていきたいと思ひます。

はまちゃんの釣り情報

めっきり朝夕寒い日が多くなりました。また、冬型の気圧配置となり高波に注意が必要です。冬の釣りは、天候の良い時を選びましょう。

グッド、ラック！！
 11月20日現在



長尾鼻 かご釣りが好調です。ふかせ釣りは、餌取り対策が必要です。かご釣りでは、真鯛やヒラマサ等が釣れています。ふかせ釣りは、チヌやグレです。ジグやルアーでサゴシが狙えます。延期されていた磯釣り大会が開催されました。
漁港防波堤 豆アジが釣れています。時には手のひら大が混じります。
沖釣り 荒れて出漁できない日が多くなりました。

コンビニ袋に入ったゴミのポイ捨てが目立ちます。釣り場のゴミは必ず持ち帰りましょう。釣り針等の仕掛けも危険です。必ず持ち帰りましょう。

シリーズ環境 ～ 環境省「家庭でできる10の温暖化対策」

温暖化対策は、地球規模での取り組みが必要だと言われていますが、なかなか足並みがそろいません。それぞれの国の実情や思惑が複雑にからんでいるようです。

しかし、未来にどのような地球を残すかは、現代の人間の在りようにかかっています。そこで、昨年、環境省が作成した「家庭でできる10の温暖化対策」を紹介します。

- [1]冷房を1度高く、暖房を1度低く設定
- [2]週2日往復8キロの車の運転をやめる
- [3]アイドリングを1日5分ストップ
- [4]待機電力を90%削減
- [5]家族全員がシャワーを1日一分減らす
- [6]風呂の残り湯を洗濯に使い回す
- [7]炊飯ジャーの保温を止める
- [8]家族が同じ部屋で団欒し、暖房と照明を2割減らす
- [9]買い物袋を持ち歩き、包装の簡単な野菜を選ぶ
- [10]番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす

もうすでに取り組んでおられることもあるかと思ひます。防災にもつながります。できることから始めたいと思ひます。

